

学生の皆さんへ ソーシャルメディア活用にあたっての注意事項

インターネットが普及し、ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Blog、Line、YouTube、Instagram等）は、多くの教育機関の現場でも活用されるようになってきました。ソーシャルメディアとは、人と人がコミュニケーションを行うにあたって、コンピュータシステムを利用する形態のことです。不特定多数の利用者とコミュニケーションを行うのに利用できるインターネット上のサービス、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を使えば、コメントやレビューを書くことや、活動の記録を Web 上に残すことができます。

ソーシャルメディアはうまく活用すれば、情報を効果的に伝えることができ、お互いの情報を交換することもできるツールであり、学生生活や就職活動においても重要なコミュニケーション手段の一つとなるでしょう。

一方で、ソーシャルメディアには、多くのリスクがあります。使い方によっては、一生を左右しかねない困った事態に陥ることもあります。ソーシャルメディアの書き込みは、一瞬で世界に広まり、一度流れた情報は拡散されて、完全に消し去ることはできません。個人情報につながる書き込みは、たとえば、就職先の企業側も見ることが可能であり、自分の周囲の人たちだけが見るものではないということを常に意識する必要があります。また、匿名で一方的な書き込みも行えることから、間違った情報や誹謗中傷につながるような言葉が思わぬ問題を引き起こし、他人に不快な思いをさせるなどして、人権侵害の問題につながる危険性をはらんでいます。その他、ソーシャルメディアに書き込んだ情報にアルバイト、インターン先の機密情報が含まれているような場合、損害賠償を請求されることがあります。ソーシャルメディアを活用する際には、利用者が各ソーシャルメディアの特性をよく理解して、社会のルールを守る必要があります。

本学では、ソーシャルメディアを学生の皆さんが安全に活用するために、以下に、必要な注意事項を記載しますので、よく読んでから、SNS を有効に活用してください。

1. 他人の作品（テキスト、音声、動画、プログラム等）の無断転用や盗用の禁止
基本的な人権、知的財産権（肖像権、著作権、商標権等）に抵触しないように、十分気を付けてください。たとえば、芸能人の顔写真やアニメのキャラクター等を無断で使用すること、講義の内容を教員に許可を得ることなくアップロードすること、好きなバンドの歌詞を定期的にツイートすることは、法に抵触する行為となることがあります。また、自身の研究などについての投稿は、他人の知的財産だけでなく自身の知的財産権を失うことにつながることがあります。

2. 写真、動画、声を含む個人情報の無断流用の禁止

(1) 他人の個人情報の書き込み・アップロードを勝手にしてはいけません。個人名を伏せていたとしても、個人を特定できる情報については、すべて個人情報とみなされます。

(2) 他人を見かけたという情報の書き込み・アップロードを無断ではいけません。ストーカーなどの犯罪につながることもあるので、十分、注意してください。

(3) 他人や知人が写っている写真をアップロードするときは、必ず本人の承諾を得ましょう。人の肖像写真等については、被写体となった人の人格権に基づく権利が認められる場合があります。

3. 正確な情報の発信

SNS に書き込みをする際には、その内容に誤りがないか十分確かめてください。情報の正確性、完全性、正当性を確認し、発信する情報の内容には責任を持つようにしてください。特に、伝聞による情報などは、内容を十分に確認し、正確な情報を発信するよう心がけてください。

4. 自身の個人情報の保護

SNS においては、自身が情報を削除しても、第三者が保存・アーカイブ化し、未来永劫、人物情報として利用されることがあります。個人情報以外にも行動履歴等から個人を特定される事例もあるので、十分気を付けてください。また、就職活動において、応募先の企業が雇用希望者を検索することもあるので、SNS 上での書き込みが将来、自身を困らせることがないように、十分注意しましょう。

5. 他者に配慮した発言

次のような内容は発信してはいけません。

- (1) 誹謗中傷、名誉棄損、嫌がらせ、脅迫に該当する内容
- (2) 他人のプライバシーに関する内容
- (3) 公序良俗に反する内容
- (4) 人種、民族、言語、政治、宗教、身体、病気、性、思想、信条に関する差別的な内容

6. 守秘義務・機密情報の漏洩禁止

職務上知りえた守秘義務のある情報を公的に発言してはいけません。たとえば、アルバイト先、インターンシップ先で知りえた機密情報を公開した場合、損害賠償が発生することがあります。(但し、「公益通報者保護法」に基づく情報発信はその限りではありません。)

7. 個人情報の保護

(1) 許可を得て提供された他者の個人情報については、適切な管理を行い、外部への流出防止だけでなく、情報の紛失、破壊、改ざんの危険や外部からの不正なアクセス等の危険に対して、適切かつ合理的なレベルの安全対策を実施し、利用者の個人情報の保護に努めてください。

(2) 他人が自身に成りすまして書き込みや情報のアップロードを行うことのないように、パスワードは他人が容易に想像できるような文字列を使用しないように十分注意してください。

(3) 就職活動にあたっては、大学が付与するメールアドレスを使用することを推奨します。それは、自身が愛知県立大学の学生であることを保証することにもつながります。

8. 本学の一員としての自覚

本学の一員としての身分を明らかにした上で、SNS 上での活動を行う場合、社会的視点では、本学を代表したイメージで受けとめられることがあることをよく理解したうえで、本学の一員として恥じることのないような発言を心がけてください。

9. 本学に関連した内容の発信

本学に関連した内容について、本学の名誉を著しく傷つける、業務の妨害につながるような発信を行った場合は、発信者を特定したうえで、法的な措置をとることがあります。

10. 大学のロゴマークの使用について

大学のロゴマークは、本学の知的財産です。個人またはクラブ・サークル等において、勝手に使用することはできません。使用を希望する場合は、大学の戦略企画・広報室に問い合わせてください。

2020.4.1

ソーシャルメディアに関するお問い合わせ先
愛知県公立大学法人 愛知県立大学
戦略企画・広報室
Tel : 0561-76-8636
Fax : 0561-64-1101
E-mail : kouhou@puc.aichi-pu.ac.jp